

躍動する巨匠 広上のブラームス&2016年仙台国際音楽コンクールの覇者 チャン・ユジン登場!

山響

Yamagata Symphony Orchestra

創立45周年

円熟の巨匠 堀米ゆず子が奏でるブラームスの抒情



©Greg Sailor

©BoonsookKoo

©T.Okura

©Ryo Kawasaki



第266回 定期演奏会

2018. **2/24** (土) 19:00 開演 (18:15開場) **25** (日) 15:00 開演 (14:15開場)

山形テルサホール Yamagata Terra Hall

指揮/広上 淳一 Conductor: Junichi Hirokami
ヴァイオリン/チャン・ユジン Violin: Yoojin Jang

L=E・ラーション: 田園組曲 作品19
パガニーニ: ヴァイオリン協奏曲 第2番 短調 作品7
ブラームス: 交響曲 第1番 短調 作品68

L=E・Larsson: Pastoralesvit (Pastorale Suite), Op. 19 Brahms: Symphony No. 1 in C Minor, Op. 68
Paganini: Violin Concerto No. 2 in B Minor, Op. 7

ブラームス交響曲
全曲演奏第4回

協賛: 東北電力

協力: 仙台国際音楽コンクール事務局

第267回 定期演奏会

2018. **3/17** (土) 19:00 開演 (18:15開場) **18** (日) 15:00 開演 (14:15開場)

山形テルサホール Yamagata Terra Hall

山形テルサ指定事業

指揮/飯森 範規 Conductor: Norichika Iimori
ヴァイオリン/堀米 ゆず子 Violin: Yuzuko Horigome

武満 徹: 弦楽のためのレクイエム
ブルックナー: ミサ曲 第2番 短調 WAB 27
ブラームス: ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77

Toru Takemitsu: Requiem Brahms: Violin Concerto in D Major, Op. 77
Bruckner: Mass No. 2 in E Minor, WAB 27

飯森&山響 ブロックナー
宗教曲シリーズ第1回

助成: アフィニス文化財団

公益財団法人 花王 芸術・科学財団
公益財団法人 アフィニス文化財団

協賛: 山形銀行



それぞれ開演30分前より楽団員によるロビー・コンサート、開演10分前より出演者によるプレ・コンサート・トークを予定しております。

チケット発売日 第266回 2017.12/25(月) チケットぴあPコード 315-625 第267回 2018.1/17(水) チケットぴあPコード 315-628

入場料 A席(指定)¥4,700 B席(自由)¥4,200 学生*(自由)¥2,500 ペア(自由)¥7,200
*24歳までの学生の方(購入の際は学生証が必要です) ※小学生以上の方がご入場いただけます。
特別学生券 ¥1,000

ご予約・お問い合わせ 山響チケットサービス TEL023-625-2204 土・日・祝日を除く10:00~17:00
E-mail ticket@yamakyo.or.jp 山響ホームページ www.yamakyo.or.jp

発売場所 チケットぴあ、八文字屋Pool、TENDO八文字屋、大沼、辻楽器店、富岡本店、カフェレストラン「アランフェス」(自由席のみ取扱)、こまつ書店(寿町本店・桜田店・西田店・鈴川店・堀川町店・東根店、自由席のみ取扱)、山形テルサ事務局、山響事務局

託児サービス 託児所を設置します (¥1,000/公演の3日前まで要予約)

お問い合わせは山響チケットサービス TEL023-625-2204まで

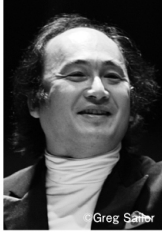
※会員の方には座席指定券の事前交換を開場2時間前より会場入口にて行います。
※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

主 催 / (公社)山形交響楽協会
特別協賛 / 山形新聞・山形放送
後 援 / 山形県・山形市・山形県教育委員会・山形市教育委員会・山形新聞・山形放送・山形テレビ・テレビユー山形・さくらんぼテレビ・NHK山形放送局・読売新聞山形支局・朝日新聞山形支局・毎日新聞山形支局・河北新報山形支局・産経新聞山形支局
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活性化事業)



第266回 定期演奏会

世界のメジャー楽団、国内主要オケで絶賛を博す名指揮者 広上淳一が、古典派からロマン派への扉を開いた傑作交響曲を取り上げる。2016年仙台国際音楽コンクール第1位のチャン・ユジンが山響定期に登場! パガニーニのロマンティックな作品をお届けする。



指揮：広上 淳一 Conductor : Junichi Hirokami

東京音大指揮科に学ぶ。1984年第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。91~95年ノールショピング響首席指揮者、91~2000年日本フィル正指揮者、98~2000年リンブルク響首席指揮者、06~08年コロンバス響音楽監督を歴任する傍らフランス国立管、ベルリン放送響、コンサートヘボウ管、モンリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響など欧米各地のオーケストラに客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管へも客演。オペラでも、シドニー歌劇場《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのをはじめ、国内外で活躍。15年4月京都市交響楽団とともにサントリー音楽賞受賞。現在、京都市交響楽団常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー。札幌交響楽団友情客演指揮者。東京音楽大学指揮科教授。



ヴァイオリン：チャン・ユジン Violin : Jang Yoojin

9歳からKBS交響楽団、ソウルフィルなどと共演を重ね、11歳で初リサイタル。2007年にイヴァン・フィッシャー指揮ブダペスト祝祭管弦楽団とチャイコフスキーを共演して注目を浴びる。2009年にソウルで紀尾井シンフォニエッタ東京と共演、スペインのエクスレマドゥーラ管弦楽団との共演も絶賛を博し、再招聘を受けた。

コンクール歴も豊富で、2013年に宗次エンジェル・ヴァイオリンコンクールに優勝し、ストラディヴァリウスの銘器「レインヴィル」を2年間貸与された。2016年には仙台国際音楽コンクールで、2017年にはConcert Artist Guild Competitionで優勝。現在、日本各地で記念リサイタルや主要オーケストラとのコンサートに登場している。

韓国芸術総合学校を首席で卒業、ボストン・ニューイングランド音楽院でミリアム・フリードに師事。

第267回 定期演奏会

ブリュッセルを本拠地に活躍しつつ、山形で愛される円熟の巨匠 堀米ゆず子。意気投合した飯森とブラームスの大作で至芸を披露する。山響の晴朗なアンサンブルを活かしたブルックナーシリーズは、「宗教曲」へと歩みを進める。45周年のラストを飾る公演で、新時代への歩みをスタートする。



指揮：飯森 範親 Conductor : Norichika Iimori

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。01年、ドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に着任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音するとともに、日本ツアーを成功に導いた。

国内では94年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、現在は正指揮者。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビュー。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞、07年より山形交響楽団音楽監督に就任し、そのエネルギーあふれる活動は高い評価を受けている。

2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。
オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



ヴァイオリン：堀米 ゆず子 Violin : Yuzuko Horigome

1980年エリザベート王妃国際音楽コンクールで日本人初の優勝を飾って以来、ベルリン・フィル、ロンドン響、シカゴ響、アバド、小澤征爾、ラトルなど世界一流のオーケストラ、指揮者と共演。世界中の音楽祭にも頻りに招かれ、これまでにルドルフ・ゼルキン、アルゲリッチ、ルイサダ、クレメール、マイスキーなどと共演。日本においても多くのプロジェクトに取り組み、16年秋にはカメラータ・ザルツブルクとモーツァルトのヴァイオリン協奏曲全曲演奏会を行い絶賛を浴びる。録音も数多い。2013年からイタリア、14年からはイギリスでマスタークラスを開催。多くの国際コンクールの審査員にも招かれており、2016年5月より仙台国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門審査員長に就任。2015年7月には、春秋社より著書「ヴァイオリニストの領分」を刊行。久保田良作、江藤俊哉の両氏に師事。現在、ブリュッセル王立音楽院教授、マーストリヒト音楽院教授。使用楽器は、ヨゼフ・ガールネリ・デル・ジェス(1741年製)。公式HP/yuzuviolin.com



合唱：山響アマデウスコー Chorus : Yamakyo Amadeus Chor

2008年、合唱音楽監督に佐々木正利・岩手大学教授、合唱指揮者に渡辺修身・山形大学准教授を迎え、山形交響楽団のモーツァルト交響曲全曲演奏定期演奏会「アマデウスへの旅」に出演するため、高いレベルを目指し、オーディションによって団員選抜された専属の合唱団。各種演奏会に出演、合唱団の確かな存在感を示し、内外から高い評価を得る。更なる質の向上を目指して精力的な活動をしている。

◆次回定期演奏会のお知らせ

第268回

2018. 4/7(土)・8(日)
19:00開演 15:00開演

山形テルサホール

【チケット発売日】2018.2/7(水) 【チケットぴあPコード】348-947

シベリウスプログラム…シベリウスの権威 フィンランドの巨匠 オッコ・カムが山響の伝統に新たな歴史を刻む

■指揮/オッコ・カム

シベリウス：交響詩「フィンランディア」作品26

シベリウス：交響曲 第7番 ハ長調 作品105

シベリウス：交響曲 第2番 ニ長調 作品43

第269回

2018. 5/19(土)・20(日)
19:00開演 15:00開演

山形テルサホール

【チケット発売日】2018.3/19(月) 【チケットぴあPコード】348-955

ウィーンフィル首席 オッテンザマーが奏でるモーツァルトの黄昏&飯森によるドイツロマン派傑作「ライン」

■指揮/飯森 範親 ■クラリネット/ダニエル・オッテンザマー

モーツァルト：交響曲 イ短調「オーデンセ」K.Anh.220/16a

モーツァルト：クラリネット協奏曲 イ長調 K.622

シューマン：交響曲 第3番 変ホ長調「ライン」作品97

山形駅西花笠パーキングは、山形駅西口拠点施設(仮称)の建設工事に伴い、駐車可能スペースが縮小されておりますので、近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。 ※駐車場が大変混み合います。時間に余裕を持ってご来場くださいますようお願いいたします。

